

「新春マスターズスイムミート2016」
千葉会場 開催のご案内

拝啓 時下 貴チームにおかれましては、ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。
この度は、新春マスターズスイムミート千葉会場にお申込みいただき誠にありがとうございます。
さて、大会の詳細が決まりましたのでご案内します。各チームより、参加選手一人一人にご連絡いただきますようお願いいたします。参加者は1738名で、2日間にわたる大会となります。大会の運営に支障をきたさないように、また、競技時間を少しでも短縮するため、参加選手に競技の運営内容を熟知の上、ご参加いただくようご案内ください。マスターズスイマーとして一人一人がエチケット・マナーを守るよう心掛け、参加者全員が快適に水泳を楽しんでいただけるよう、各参加チームにご配慮とご協力をお願いいたします。

敬具

【会場案内】 千葉県国際総合水泳場

習志野市茜浜2-3-3

室内：メインプール 25m×8レーン アッププール 25m×7レーン

【日程】 2016年 2月6日(土)・7日(日)

6 日 (土)	開 場	8:00	7 日 (日)	開 場	8:00
	ウォーミングアップ			ウォーミングアップ	
	メインプール	8:05~9:05		メインプール	8:05~9:05
	アッププール	8:05~競技終了		アッププール	8:05~競技終了
	公式スタート練習	8:55~9:15		公式スタート練習	8:55~9:15
	競技開始	9:30		競技開始	9:30
	競技終了	16:50		競技終了	16:32

【進行予定】 ※開会式・閉会式は行いません。又、日本記録樹立者の表彰は行いません。

	NO	競 技 種 目	予定時刻		NO	競 技 種 目	予定時刻
6 日 (土)	1	女子100m個人メドレー	9:30	7 日 (日)	23	女子100m自由形	9:30
	2	男子100m個人メドレー	10:05		24	男子100m自由形	9:53
	3	女子25m自由形	10:35		25	女子100m平泳ぎ	10:21
	4	男子25m自由形	10:48		26	男子100m平泳ぎ	10:46
	5	女子25m平泳ぎ	10:58		27	女子100m背泳ぎ	11:11
	6	男子25m平泳ぎ	11:07		28	男子100m背泳ぎ	11:32
	7	女子25m背泳ぎ	11:14		29	女子100mバタフライ	11:47
	8	男子25m背泳ぎ	11:24		30	男子100mバタフライ	12:04
	9	女子25mバタフライ	11:32		31	混合4×50mメドレーリレー	12:18
	10	男子25mバタフライ	11:41			表 彰	12:32
	11	女子4×50mメドレーリレー	11:48		32	女子50m自由形	12:37
	12	男子4×50mメドレーリレー	11:57		33	男子50m自由形	13:04
	13	女子200m自由形	12:07		34	女子50m平泳ぎ	13:34
	14	男子200m自由形	12:46		35	男子50m平泳ぎ	13:57
	15	女子200m平泳ぎ	13:32		36	女子50m背泳ぎ	14:15
	16	男子200m平泳ぎ	14:04		37	男子50m背泳ぎ	14:33
		表 彰	14:42		38	女子50mバタフライ	14:44
	17	女子200m背泳ぎ	14:47		39	男子50mバタフライ	14:58
	18	男子200m背泳ぎ	15:13			表 彰	15:12
	19	女子200mバタフライ	15:35		40	混合4×50mフリーリレー	15:17
	20	男子200mバタフライ	15:59		41	女子200m個人メドレー	15:30
	21	女子4×50mフリーリレー	16:21		42	男子200m個人メドレー	15:56
22	男子4×50mフリーリレー	16:28		競技終了予定時刻	16:32		
	多人数特別リレー(アトラクション)	16:36					
	競技終了予定時刻	16:50					

※ 上記時刻は、あくまで予定時刻であり、実際の進行状況に応じて変わります。
必ず競技状況をご確認の上、招集に遅れないようにしてください。

チーム受付票は当日受付へご提出ください。

【リレーオーダー変更締め切り時間】

6日(土)		7日(日)	
<ul style="list-style-type: none"> ●(No.11.12) 女男4×50mドレイル ●(No.21.22) 女男4×50mフリー ●多人数特別リレー申し込み・変更 	10:00 14:00 13:30	<ul style="list-style-type: none"> ●(No.31) 混合4×50mドレイル ●(No.40) 混合4×50mフリー 	10:00 13:00

■一般社団法人日本マスターズ水泳協会競泳競技規則（一部抜粋）■

(1) 出発について（背泳ぎを除く）

- a. 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台、プールデッキおよび水中のいずれからでもできる。
- b. 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前方またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。
- c. スタート台またはプールデッキからスタートする競技者が、審判長の長いホイッスルによりスタート台前方またはプールデッキ前縁に出た時に、誤ってプールに落ちた競技者は水中からスタートするものとし、失格にはならない。ただし、出発合図員の号令の後に落ちた場合は、フォールスタートしたと見なされ、その競技者は失格になる。
- d. 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルによって水に入り、直ちにスターティンググリップを片手または両手で持ち両足を壁につける。

(2) 背泳ぎについて

- a. 競技中は、泳者の身体の一部が常に水面上に出ていなければならない。折り返しの間、およびスタート後、折り返し後の壁から15m以内の距離では、身体は完全に水没していてもよいが、壁から15mの地点までに、頭は水面上に出ていなければならない。
- b. 折り返しの動作中は、肩が胸の位置に対して垂直以上に裏返しになってもよく、その後は連続動作として速やかに行う片腕のかきあるいは同時の両腕のかきを折り返しの初期動作として使用することができる。壁に手でタッチをして折り返す場合は、壁に手がついた後に折り返しの動作が開始されるので、壁に身体の一部が触れるまで仰向けの姿勢を維持しなければならない。

(3) 平泳ぎについて

- a. スタートおよび折り返し後の一かき目は、完全に脚のところまで持って行くことができる。その間競技者は水没状態であってもよい。スタートおよび折り返し後の最初の平泳ぎの足の蹴りの前にバタフライキックが1回許される。
- b. 折り返しおよびゴールタッチは、両手が同時にかつ離れた状態で行わなければならない。タッチは水面の上下どちらでもよい。折り返しおよびゴールタッチ直前は足の蹴りにつながらず腕のかきだけになってもよい。

(4) バタフライについて

- a. 全ての足の上下動作は同時に行わなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。また、スタートおよび折り返し後の一かき目の前も、一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。
- b. 折り返しおよびゴールタッチは、水面の上もしくは下で、両手が同時に、かつ離れた状態で行わなければならない。
- c. 泳者はスタートおよび折り返し後は、水面に浮き上がるため、水中での数回のキックと一かきが許される。スタートおよび折り返しの後、身体は完全に水没していてもよいが、壁から15m地点までに頭は水面上に出なければならない。また、次の折り返しあるいはゴールまでは、1ストロークの動作中に身体の一部が水面上に出ることを条件に身体が完全に水没することは許される。ただし、水面に浮き上がるための水中での一かきまたは蹴りを除き、水没した状態で泳法を行うことは許されない。

(5) リレーについて

第2泳者以降が水中からスタートする場合は、事前に出場申告用紙にてインフォメーションデスクに申し出ること。

(6) 水着の規定について

競技会で着用できる水着は、競技会開催日に本協会が公表している水着規定に準じる。

(7) リレー競技の第一泳者の途中計時および800mの途中計時は、公認記録とはならない。

【競技上の注意】

1. 競技は、2016年(一社)日本マスターズ水泳協会競技規則に則り実施します。
2. 年齢は、暦年齢(2016年12月31日現在の満年齢)とします。
3. 競技は、男女別(混合リレーを除く)、年齢区別のタイムレース決勝とします。
25m・50m・100m種目は、エントリーに従い男女別・年齢区別に組み分けを行い高年齢から低年齢へ遅い組から速い組への順で行います。但し、競技進行上の理由により、一部複数の年齢区分で組み分けを行う組もあります。200m種目は、男女別・エントリータイム順に組み分けを行ない、遅い組から速い組への順で行います。但し、競技進行上の理由により、一部複数の年齢区分をエントリータイムで組み分けを行う組もあります。
4. エントリータイムは申込み時に申告されていますが、競技進行を速やかに行う上で明らかに申告タイムが違う場合(1分以上)は訂正用紙に記入の上、インフォメーションデスクへ提出してください。
5. **受 付**
 - 1) チーム受付は、各チームの代表者が行ってください。その際、「チーム受付票」を受付へ提出してください。プログラム(お申込者のみ)・公認記録証・参加賞をまとめてお渡しします。
6. **招 集**
 - 1) 招集所は、飛び込みプール側にあります。
 - 2) 招集所へは、25m種目は自分の出場する種目・組の10レース前までに、その他の種目は6レース前までにお集まりください。
 - 3) 招集所では「第0組」と呼ばれます。自分の出場する組であれば招集員にIDカードを両面提示し、組・レーン・名前を自己申告し、招集受付を済ませ、指示に従い並んでください。競技の進行をご確認の上、招集遅れのないようご注意ください。 ※ 最初の種目は競技開始10分前より招集を開始します。
 - 4) **IDカードの誓約書欄に署名がないものは招集を受ける事が出来ません。**
 - 5) 25m種目もIDカードが必要です。レース終了後IDカード返却デスクにて返却します。必ずIDカード返却デスクに立ち寄り、ご自分のIDカードを確認しお持ち帰りください。他の選手のIDカードと間違わないよう注意してください。取り間違いのないようにIDカードへの写真貼付をお勧めします。
 - 6) 自分の組とレーンは、忘れないように、また、間違わないように申告してください。
 - 7) 25m種目に出場する選手はスタートサイドに荷物の置き場がありませんので、お持ちいただかないようお願いいたします。
 - 8) リレー種目では、招集所でお出場者4名揃わないと招集受付できません。4名揃ったら、泳ぐ順に各人が自己申告し、招集受付をしてください。
 - 9) 招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場ができません。
※ 出場選手は『IDカード』をチーム責任者より必ずお受け取りください。
※ レース後『IDカード』を忘れないようお持ち帰りください。
※ お忘れの『IDカード』は各種目終了後、受付で保管します。
<よくある間違い>
自分の前の組で同じレーンの選手が棄権していた場合、招集又はレーンの後ろに並ぶ際、前につめてしまう方がいます。必ず泳ぐ前に同じ組で泳ぐ選手を確認しておくなど間違いがないようにご自身で確認してください。(特に25m・50mは間違える方が多いのでご注意ください)
7. **リレー種目**

リレーオーダーの変更は、所定の用紙に必要事項を全て記入の上、締め切り時間までにインフォメーションデスクへご提出ください。変更のない場合は、提出の必要はありません。
変更は1度のみとなります。エントリータイム及び年齢区分の変更はできません。

 - 1) 同一リレー種目には、年齢区分に関わらず一人1回しか出場できません。
 - 2) リレーオーダー提出後の泳者および泳者の順序の変更は認めません。
 - 3) オーダー変更の際、個人種目に出場している方以外のお出場は出来ません。
 - 4) 棄権する場合は、棄権用紙に必要事項を記入の上、インフォメーションデスクへ提出してください。
 - 5) リレーの第2泳者以降の泳者が水中からのスタートを希望される場合は、審判長の許可が必要の為、出場申告用紙に記載の上インフォメーションデスクへ申請してください。申請がなく水中からスタートした場合は、記録が公認にならない場合があります。
8. **世界記録申請および日本記録・世界記録該当者の着用水着について**

世界記録の達成が予想される選手およびチームは、出場するレースの1時間前までに規定用紙に必要事項を記入の上、インフォメーションデスクへ申告してください。国際水泳連盟(FINA)が認定して

いる世界記録を突破した場合、その記録をF I N Aへ世界記録としての公認を申請します。申請の際、計時員3名の計測が必要なため、インフォメーションデスクへの申告をもとに計時員3名を配置します。必ず申告を忘れないようにしてください。また世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピーまたは、住民票のコピー（3ヶ月以内のもの）」が必要となりますのでご準備ください。

世界記録のF I N Aへの申請にはF I N A承認水着の着用確認が必要です。世界記録を出す可能性がある選手はF I N A承認マーク付き水着の着用をお願いします。競技終了後、水着着用の写真を撮影させていただきます。また世界記録申請用紙ご記入の際、水着のメーカー及び承認番号を記載してください。日本記録に関しては、レース前及びレース終了後F I N A承認水着の確認をします。承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められませんので予めご承知置きください。

9. 水着等について

国内で行われる(一社)日本マスターズ水泳協会公式・公認競技会においての水着規定は次の通りです。

- 1) F I N Aの水着規定変更に合わせて、F I N Aへの世界新記録の申請、日本新記録の公認については、有効なF I N A公認マークが付いた水着を着用して泳いだ記録のみを対象とする。
- 2) 素材については、繊維を中心とした水着とする。ラバー及び大きなパネルが貼ってある水着は禁止とする。（大きなパネルとは、水着の半分以上を占める空気を通さない素材）
- 3) 水着は、1着しか着用することができない。（重ね着は禁止）ただし、水泳用インナーショーツ（サポーター）などのモディスティースーツ（不適切な露出を避けることを目的とした水着）、女性用インナーパット（カップ）などの使用は認める。
- 4) ゴーグル、キャップ、鼻栓、耳栓の使用は可能である。
- 5) テーピング禁止。（テーピングを必要とする場合は事前に大会本部に申請し、許可を受けた場合に限る。）
- 6) 水着への2次加工禁止。

※水着改正についての詳細は、[\(一社\)日本マスターズ水泳協会ホームページ](#)をご覧ください。

10. 異議申し立て

競技開始前に判明した異議は、そのレースの出発の合図の前までに、審判長に文章にして提出してください。競技の失格内容や状況等に異議がある時は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記載し、抗議料5,000円を添えてインフォメーションデスクに提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定します。なお、抗議の申請は、チームの責任者に限られます。（一般選手からの抗議の申請は出来ません。）抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料の返金はできません。その他、違反内容の問い合わせについては、規定用紙に記入の上、インフォメーションデスクにお申し出ください。

11. 表彰

《メダルの受け取り方が変わります！》

- ① メダル受渡所に設置されている【メダル引換証発行機】に、IDカードのQRコードをかざしてメダル引換証を発行する。引換証には、QRコードをかざした時点で獲得しているメダルの一覧が印字されています。内容を確認してください。
- ② メダル引換証にサインをする。
- ③ メダル受渡所の競技役員へメダル引換証を提出し、メダルを受け取る。
※リレー種目は、チームにまとめてではなく、各泳者のメダル引換証に印字されます。
※メダル引換証は該当種目につき1度しか発行できません。紛失しないように注意してください。

- 1) 各種目の年齢区分の上位3位までの選手にメダル（ピンズ）を授与します。
- 2) マスターズ世界記録・日本記録を突破した選手には、世界記録突破証・日本記録樹立証を授与します。
- 3) メダルの受け取りは大会終了までに必ず本人（リレー含む）が行ってください。
- 4) メダルの受け取り方が変わり、IDカードが必要となります。上記の受け取り方を必ずご確認ください。
- 5) チーム代表者の方が、出場者のメダルを代わりに受け取ることはできません。
- 6) 大会記録を突破した選手には大会新記録証を授与します。
- 7) 世界記録突破者には(株)デサント様及び日本水産(株)様より記念品が贈られます。
- 8) 日本記録樹立者には(株)デサント様より記念品が贈られます。
- 9) 日本記録樹立者はニッスイブースにて記念撮影を行うと、額に入れた写真が贈られます。
尚、記念品は大会中にお受け取りください。大会終了後のお渡しはできませんので予めご承知おきください。

1 2. スタート/プールからの退水について

<スタート>

- 1) スタートは、25mを除きオーバー・ザ・トップ法式で行います。
- 2) マスターズ水泳のスタートは、①スタート台上、②プールデッキ、③水中からのスタートが許されます。はじめて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面の観点から、プールデッキや水中からのスタートをお勧めします。
- 3) 前の組がスタートしたら直ちにスタート台の後ろに並び、計時員にご自分の名前を伝えレーンを確認してください。
- 4) メインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに「水浴び用バケツ」を用意していますので、そちらを利用してください。
- 5) 公式スタート練習は、両日とも8:55~9:15までメインプール全レーン（第1レーンは背泳ぎ専用）で行います。変更がある場合は当日通告より発表します。
- 6) 競技中常時アッププール1レーンをスタート専用レーンにする予定です。前の泳者との間隔を十分にとり安全にご利用ください。スタートが初心者の方はコーチの指導の下にお願いします。安全面で問題があると判断した際は中止する場合があります。深く飛び込むことのないようお願いします。尚、公式スタート練習は、スタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。

< プールからの退水方法 >

- 1) 他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないよう注意し、横から退水します。
- 2) 退水は、25m種目を除きレーンローブにつかまり水中で待機して、次の組がスタートしたら競技役員の指示に従い、横へ移動（1~4レーンの泳者は1レーン横、5~8レーンの泳者は8レーン横）してください。競技役員から指示があった場合は、その指示に従ってください。
- 3) 25m種目はゴールタッチ後、すぐに次の組がスタートします。タッチ板に触れることのないよう速やかに横へ移動し退水してください

1 3. 健康管理

- 1) 大会中の健康管理は、本人の責任とし、ご自分の体調には十分留意してください。
- 2) 会場内でけがや体調不良になられた場合は、救護係にて応急処置のみ行います。救護係の判断により、病院での診断を勧められたり、救急車などで緊急病院に搬送された場合、その治療費は全て個人の負担となります。
- 3) 当日ご自分の体調に不安を感じたら棄権してください。また、仲間の方も棄権を勧めてください。特にリレー種目では1人の選手が体調不良の場合、仲間が棄権を勧めることが大切です。
- 4) 大会中、大会医務委員により出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従ってください。事故予防標語「マスターズ キーワード9」を選手へ徹底してください。
- 5) 万一来場、保険証のコピーをご持参ください。

1 4. 貴重品の管理について

貴重品は、個人またはチームで管理してください。盗難等がございましたら一切責任は負えません。観覧席のイスの上やプールサイドに小銭入れ、カードケース、携帯電話等を袋の中などに置いたままウォーミングアップし、盗難に遭うことがよくありますのでご注意ください。

- 1) 貴重品ロッカーとして**チームに1つロッカーを貸し出します**。ご希望のチームは「更衣室ロッカー使用禁止について」のご案内をお読みいただき「ロッカー使用申請書」に必要事項をご記入の上、**代表者が受付へ申請書を提出しキーをお受け取りください**。但し、ロッカー1つの保証金として2,000円をお預かりします。2,000円はロッカーキー返却時にお返しします。（ロッカーキーを必ず返却していただく為の処置です）数に限りがありますので予めご承知おきください。
- 2) つり銭のいらぬようお願いします。（できるだけ千円札2枚でお願いします）
- 3) 個人でロッカーの使用を希望される方は有料（500円）にて大会用更衣室内ロッカーを貸し出します。希望者は別紙「有料個人ロッカー申請書」にご記入いただき大会受付にて手続きをお願いします。数に限りがありますので予めご承知おきください。

1 5. チームリーダーミーティング

両日とも：8時20分から招集所にて行います。

競技上の注意事項や規則改定については、この折に連絡します。必ずチームの代表者1名が出席してください。今年度の規則改正についてはその折にご説明します。

16. 選手席

- 1) 観覧席が選手席となります。各チーム譲り合ってください。（場所取り禁止）
- 2) 観覧席の最前列は、危険防止のため使用禁止とします。
- 3) 更衣室は1階にあり、西側観覧席横の階段より下り更衣室へ進んでください。
- 4) プールサイドは土足厳禁の為、履物は1階へ下りる際、各自袋に入れ素足でご利用ください。
- 5) 観客席での水着姿・更衣は禁止となります。必ず更衣室で着替えてください。

17. カメラ・ビデオ・携帯電話等での撮影許可について

撮影許可なしでカメラ・ビデオ・携帯電話での撮影をすることはできません。

選手・応援者の方で、カメラ・ビデオ・携帯電話等での撮影を希望される方は、受付にて撮影の許可証（ゼッケン）を受け取り、撮影の際は必ず **着用してください**。許可証を着用せずに撮影をしている不審者を見かけた場合は、大会本部へご連絡ください。尚、撮影許可証があっても、メインプール側プールサイドでの撮影はできませんので予めご承知置きください。

【申告が必要な場合について】

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は「出場申告用紙」にて出場種目開始予定時間1時間前までにインフォメーションデスクへ申告を行ってください。

- 1) 世界記録に挑戦する方
※ 世界記録に挑戦する方は、【8. 世界記録の申請および日本記録・世界記録該当者の着用水着について】を確認してください。「出場申告用紙」は不要です。
- 2) テープ等をされる方
※ 本来テープ等は認められませんが、やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方はインフォメーションデスクにて使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください。
※ 指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等は申告を行っても許可できない場合がありますので注意してください。
- 3) 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性がある方
※ エントリー時に申告している方は、再度申告の必要はありません。
- 4) 出場に介助が必要な方
※ 出場に介助が必要な方は、チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は役員の指示を優先し介助してください。
- 5) リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム
※ 世界記録の挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界記録の公認はされません。詳細は【7. リレー種目5）】を確認してください。

【IDカードについて】

- 1) 参加選手は、2次要項と一緒に届くIDカードを必ず受け取ってください。
IDカードは、参加選手であることを証明する大切なものです。プールへの入場時、招集受付、メダルの受け取りの際など、大会期間中必要になりますので、首から下げるなど会場で見える位置に必ず携帯してください。
- 2) IDカードの以下の項目に、貼付・記入をお願いします。
 - ・顔写真（表面）：選手の顔が判別できる写真（3cm×4cm）を貼付してください。（強制ではありません）
 - ・誓約書（表面）：誓約項目を確認のうえ、必ず署名をしてください。
 - ・大会当日緊急時の連絡先（裏面）：参加選手のご家族に緊急の連絡を要する場合に連絡の取れる連絡先を記入してください。※ 顔写真については強制ではありませんが、IDカードの取り違いなどを未然に防ぐためにも写真の貼付をお勧めします。本人確認や忘れ物予防等競技運営では必要ですのでご協力をお願いします。
- 3) 「IDカード」の紛失および忘れた場合は再発行所（大会受付）にて再発行してください。再発行料300円が必要となります。

【施設上の注意】

- ①更衣室のロッカーは使用禁止です。不正使用しロッカーが開かなくなった場合、大会終了後に対応します。ご了承ください。

- ②プールサイド更衣室での飲食は禁止です。
- ③貴重品は各自又はチームで保管してください。盗難等がございましたも一切責任は負えません。
- ④ごみは各チームで持ち帰ってください。必ずごみ袋をご持参ください。
- ⑤プールサイド・更衣室は履物禁止です。履物は各自袋に入れ素足でご利用ください。
- ⑥プールサイド・更衣室以外は水着姿では利用できません。
- ⑦館内は全館禁煙です。
- ⑧車でのご来場は近隣の方のご迷惑となる為、禁止させていただきます。（駐車場に収容しきれない為）
- ⑨観覧席・ロビー・プールサイドでのシート敷き、場所取りはできません。
注）場所取りとは、荷物・テープ・シート・タオル等を置きスペースを確保することです。
- ⑩荷物は会場に置いて帰らないようにお願いします。置いてある荷物は終了後撤去させていただきます。
- ⑪その他施設は、他の団体が使用されています。マスターズ関係者は立ち入り禁止となります。

【その他】

- ①報知新聞特別号 リザルトブック版は、2月下旬～3月上旬に郵送で各チームへ、出場者分お送りします。
- ②総合ランキングは後日（3月上旬）、お申込みのチームへお送りします。
- ③大会期間中は忘れ物のないように注意してください。忘れ物は大会受付にては保管していますが、大会終了後1週間で廃棄処分します。
- ④お申し込み時およびIDカードに記入の大会当日緊急時の連絡先については、事故・怪我の発生など万が一の際に実行委員会で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。
チーム責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。
 - ・責任者が会場へ同行される場合：出場者全員の緊急時の連絡先を把握し持参してください。
 - ・責任者が会場へ同行されない場合：大会当日、緊急時の連絡先について確認の連絡をした際に伝えられるよう準備してください。
 ※ 緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号です。
- ⑤私的営業活動の禁止
大会会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動等を行うことは禁止します。
- ⑥不可抗力による中止の際の対応
大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により中止になった場合は、「参加賞」「プログラム（申込み分）」はチームへお渡ししますが、エントリー料は返金できません。
- ⑦個人情報ならびに肖像の取り扱いについて
本大会に当たり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては以下のとおりです。
 - <個人情報>
 - ・プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
 - ・競技結果としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に掲載します。
 - <肖像>
 - ・大会報告としてホームページ、マスターズニュース、報知新聞特別号等の媒体に使用します。
 - ・以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
 - ・大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本実行委員会に帰属します。
- ⑧会場内での撮影について
競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いいたします。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となりますので注意してください。
なお、撮影許可証は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。
- ⑨同封のリレーオーダー変更用紙・棄権申し出用紙等はコピーして利用ください。
- ⑩当日の棄権者はチームでまとめて棄権申し出用紙に記入の上、インフォメーションデスクに提出してください。
- ⑪大会中の忘れ物は大会受付で保管しておりますが、大会終了後1週間で処分させていただきます。
- ⑫大会記念品をメダル引渡所前で販売します。大会参加の記念にお買い求めください。
(Tシャツ：2,000円、シリコンキャップ：2,000円、メッシュキャップ：1,100円、セーム：1,400円、プルーフバッグ：1,600円、マルチバッグ：1,500円)

☆ 自己申告ランキング☆

各種目・男女別で申告タイム(エントリータイム)に一番近いタイムで泳いだ方に、日本水産株式会社様より、プレゼントが!(年齢区分は関係ありません) 該当者は速報掲示板の「自己申告ランキング」及び通告で発表します。この賞はマスターズスイマーの皆さんが順位にこだわらず、マイペースに自分自身の目標をもって出場していただけるよう、また、自分のタイムを理解して出場していただくことを目的とし、協賛いただいております。是非、大会の楽しみの一つになれば幸いです。該当者の方は ID カードをお持ちの上、メダル引渡所にてお受け取りください。尚、賞品のお渡しは大会期間中に限らせていただきます。タイム差が同じ場合、年齢の高い方が優先となります。予めご承知置きいただきますようお願いいたします。

☆ スポーツ報知掲載・リザルトプレゼント

今回の大会で総合(大阪・千葉)1位の選手・リレーチームの成績は、スポーツ報知の紙面に掲載されます。(北海道、岐阜・愛知・三重、山口、九州を除く全域で掲載) 掲載日は 2016年 2月16日を予定しております。正式な日程はチームリーダーミーティングで発表します。

ご希望の方は別紙申込書に記入の上、大会当日受付にてお申し込みください。

また、大会の成績をスポーツ報知版リザルトとして(新聞サイズ)作成し、大会終了後、参加者全員にお渡しします。(大会終了約1カ月後)

そして、スポーツ報知での紙面及びスポーツ報知版リザルトにおいて、大会のトピックスを掲載する予定です。大会中取材をさせていただきますのでご協力ください。

表彰ボード前にて、選手役員問わずコメントボードにメッセージや2016年の抱負などを記載し、写真を撮らせていただきます。その写真をリザルト新聞に掲載させていただきます。

撮影時間は両日①11:00~11:30 ②15:00~15:30の2回です。是非お立ち寄りください。

☆ 多人数特別リレー (25m×10名) ☆

1月23日(土) No.22男子4×50mフリーリレー終了後、10名×25mの多人数特別リレーを行います。参加費は1人300円×10名=3,000円です。

大会当日お友達を見つけて大会受付へ申し込みください。公認ではありませんので他チームの方との参加が可能です。3位までに入賞のチームには選手全員に(株)スミフル様よりパイナップルがプレゼントされます。

● リレーオーダー提出期限は2月6日(土) 13:30までとします。

提出後に変更がある場合は締め切り時間までに1回変更が可能です。

● リレーのチーム略称名は6文字以内でお好きな名前を記入してください。チーム名は大会でアナウンスされますので掲載できないような名前をつけないようお願いします。

● 歴年齢は2016年12月31日現在の年齢を記入してください。

● 年齢制限はありません。ただし、女性を2名以上含んでお申し込みください。

● アトラクション種目のためマスターズ登録をされていない選手の参加も可能です。

● 本大会の競技に出場されていない方のアッププールのご利用は15時以降となります。

☆ 2月6日(土)は15時以降よりアトラクションリレーに出場される方もアッププールの利用が可能です。出場者に小さいお子様がいる場合、アッププールを安全上の理由により専用レーンを設けさせていただく場合がありますので予めご承知おきください。

大会前にスタートリストを発表します。下記 URL でご確認ください
<http://www.tdsystem.co.jp/2016/201602/06CHIBA/PRO.HTM>

【アリーナブース】

水着などスポーツ用品を販売いたします。皆様のお越しをお待ちしております。

【日本水産株式会社】

ご自身の血管年齢を測定いただけます。是非お立ち寄りください。(測定器の台数に制限あり希望者多数の場合先着順となります)

◆じゃんけんゲーム 2月7日(日)◆ ①10:30~ ②14:30~

7日(日)は、恒例のじゃんけんゲームを行います。今年も、日本水産株式会社様より景品をご用意しておりますので、皆様の参加をお待ちしています。

【株式会社スミフル】

参加者の皆様に美味しいバナナをご用意しております。泳ぐ前後にちょうどいい大きさに提供しますので、是非お立ち寄りください。

【株式会社リンク】

ドライフルーツ等を販売しております。是非お立ち寄りください。

【記念品販売】

受付横にて大会記念グッズ(Tシャツ・シリコンキャップ・メッシュキャップ・セーム・ブルーフバッグ・マルチバッグ)・水着などスポーツ用品を販売します。

皆様のお越しをお待ちしております。

MAP 千葉県国際総合水泳場

〒275-0024 習志野市茜浜 2-3-3

TEL : 047-451-1555 (代)

- JR 京葉線「新習志野駅」南口徒歩 1分
- JR 総武線「津田沼駅」より新習志野駅行きバスにて 20分
- JR 総武線「幕張本郷駅」より新習志野駅行きバスにて 20分
- 京成線「幕張本郷駅」より新習志野駅行きバスにて 20分

